由籍生	財団法人会同	国地域情報化推進協会	直茲島	ハーション: \	/2.1(2008/1	0/21)版							
平明儿.	州山瓜八王	3亿条情報心推進國本	= 03 (N)										
「PF通信	(PF通信機能	k)」製品 PF準拠確認	<u>チェックリスト</u>										
APPLIC 登録番号: K000308-0011					ICで記載								
(1) 対象標	準とバージョ: ・プラット		.0 ・アーキテクチャ標準仕様V2.0										
(2) PF準携		品やシステムの情報と連続											
	(a) 申請	日(西暦月日):	2010年1月19日]									
(b) 申請区分(新規、修正、破棄)													
	(c) 申請	者		1									
		団体名:	日本電気株式会社 ★識別キー項目1										
		団体のURL: APPLIC会員番号:	http://www.nec.co.jp/ (識別キー項目3つで K000308 ユニークになるように										
	(d) 製品			申請者が指定する)									
製品説明のURL: 代表製品名:			http://www.nec.co.jp/WebOTX/ WebOTX Application Server	★識別キー項目2									
	複数製	品で構成する場合追記: 品で構成する場合追記:											
		品で構成する場合追記:											
		別情報(バージョン等):											
リリース日(予定)(西暦月日):			2009年1月9日										
	対応05	S:	Windows, Linux, HP-UX										
				•									
(3)PF準持	処確認チェック	項目(準拠ルール)											
				製品を申請	情する対象	در⊙ا⇒		O DSOAPS	サイト内の	O DPF通信	サイト内・	○ ・外対応 <i>の</i>	
			確認欄への記入:◎:対応、○:制約のあるもの(制約か			記載する)	ドルウェ	ク製品申請	製品申請		PF通信制		
番号	準拠ルール	・(番号(CS-RXXXXX)は	:、サービス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号)	必須/ 選択	サイト内 /外/共 通	V1.0 対応	製品·シ ステム 確認欄	APPLIC 確認欄	製品・システム確認欄	APPLIC 確認欄	製品・システム 確認欄	APPLIC 確認欄	
1 1-1		'的要件】プラットフォーム		必須	共通	V1.0	0		0		<u> </u>		
1-2	HTTP通信 (IPv4、HTTP1.1)を行えること (CS-R020001, CS-R020002) SOAP通信 (SOAP1.1、document/literal, WS-IA - シッケフ ロファイル1.0)を行えること				共通	V1.0	0		0		0		
1-3	1 1	0003,CS-R020004,) における通信セキュリティ	を実現できること	必須	/ 1~_								
1-3-1	SSL	3.0(TLS1.0)のサーバ認	証が利用可能であること(CS-R050001)		サイト内	V1.0	0		0				
1-3-2			ト認証が利用可能であること(CS-R050001) 可能であること(CS-R050001)		サイト内サイト内	V1.0 V1.0	© ©		© ©		©		
1-3-4			列能であること(CS-R050001) 各暗号が利用可能であること(CS-R050002)		サイト内	V1.0	0		0		•		
1-4		における通信セキュリティ		必須	サイト間						0		
1-4-1			証が利用可能であること(CS-R050001) ト認証が利用可能であること(CS-R050001)	必須	サイト間						<u> </u>		
1-4-2			下設証が利用可能であること (CS-R050001) 各暗号が利用可能であること (CS-R050002)	必須 必須	サイト間						0		
1-5		イルのサポートができるこ											
1-5-1 1-5-2			mentsが利用可能であること(CS-R020007) mentsが利用可能であること(CS-R020007)	選択必須	サイト肉サイト間		<u></u>		0		O		
1-6	異常系列	1理に対応できること	里系は、TCP/IP,HTTPレベルで検知した障害を、MEP実行系を										
1-6-1	持つ	上位アプリケーションに	重新は、101711-11111-0-370 (表別のに降音を、MEF 美刊系を	必須	共通		0		0		0		
2	【サービス基	盤的要件】プラットフォー。	ム通信機能(PF通信機能)										
2-1			タンスの形式に対応できること (CS-R032001)	必須	共通	V1.0			0		0		
2-2 2-2-1	1 1		ンタフェース定義に対応できること 「するサービスインタフェースを提供できること (CS-R032003)	必須 必須	共通	V1.0 V1.0			© ©		<u> </u>		
2-2-2			し公開されるサービスを利用できること (CS-R032003)	必須	共通	V1.0			0		0		
2-3			杉式のメッセージを交換できること (CS-R020005)	必須	共通				0		0		
2-4 2-4-1	-		ルの形式に対応できること 添付型で添付ファイルを交換できること (CS-R020007)	2年4月	サイト内				©				
2-4-1			添付型で添付ファイルを交換できること (CS-R020007) 添付型で添付ファイルを交換できること (CS-R020007)	必須	サイト間						©		
2-5	標準仕様	集書で定義するデータ交換	システムパターンに対応できること										
2-5-1		个内における通信では5 [.] 3-R020009)	つのデータ交換システムパターンのうち一つに対応できること	必須	サイト内				0		0		
2-5-2		ト間における通信では、 できること(CS-R0200	「ype1、Type2、Type4の3つのデータ交換システムパターンに 11)	必須	サイト間						0		
2-6			・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	必須	共通				0		0		
2-6-1	レス		、「リクエスト型受領Ackあり」「リクエスト・レスポンス型同期型 ポンス型受領Ack+非同期型レスポンス」の3つのパターンを利 ·CS-R060004)	必須	共通				0		©		
2-6-2			系にて、障害を検知した場合、標準仕様書で定義する異常系 106,CS-R060007, CS-R060009)	必須	共通				©		0		
備考欄(前	前提事項や制限	艮事項)											
•													

			パージョン: V2.2(2009/06/11)版												
申請先: 財団法人全国地域情報化推進協会 事務局															
「PF通信	(PF	通信	機能)」製品 PF準拠確認	チェックリスト											
APPLIC 登録番号: K000308-0011						★APPLICで記載									
						A. O. C. C. C. B. St.									
(1) 対象標準とパージョン ・ブラットフォーム通信標準仕様V2.0 ・アーキテクチャ標準仕様V2.0															
(2) PF準拠確認対象製品やシステムの情報と連絡先															
(a) 申請日(西暦年月日): 2010年1月19日															
					1										
(b) 申請区分(新規、修正、破棄): <u>新規</u> (c) 申請者															
		(6) 4	団体名:	日本電気株式会社	★識別キー	-項目1									
	団体のURL: http://www.nec.co.jp/				ł	一項目3つ	で								
	回体のURL: http://www.nec.co.jp/ APPLIC会員番号: K000308				ユニークになるように										
	(d) 製品情報					申請者が指定する)									
	W 会面 IF NX 製品説明のURL: 代表製品名: 複数製品で構成する場合追記: 複数製品で構成する場合追記:				★識別キー項目2										
複数製品で構成する場合追記:															
	製品識別情報(バージョン等):			V8.2	★識別キー項目3										
	リリース日(予定)(西暦月日): <mark>2009年1月9日</mark>				3										
		41.	±00.		1										
		ΧŢJ	តែOS:	Windows, Linux, HP-UX, Solaris											
(3)PF準持	処確	認チ :	ニック項目(準拠ルール)												
					製品を申請	青する対象	در⊙ا⊅		0		0	# // #	O W +thick on		
				確認欄への記入: ◎: 対応、○: 制約のあるもの(制約か	「ある場合」	は備考欄に	記載する)		DSOAPミ P製品申請	サイト内のPF通信 製品申請		サイト内・外対応の PF通信製品申請			
番号				準拠ルール	必須/	サイト内	V1.0	製品・システム	APPLIC	製品·シ ステム	APPLIC	製品·シ ステム	APPLIC		
ш 7		(番号(CS-RXXXXX)は、サー	ビス基盤標準書に記載のある関連準拠ルールの番号)	選択	通	対応	確認欄	確認欄	確認欄	確認欄	確認欄	確認欄		
1			ェア的要件】プラットフォーム												
1-1				.ること (CS-R020001, CS-R020002) (literal, WS-Iベーシックプロファイル1.0)を行えること	必須	共通	V1.0	0		0		0			
1-2			R020003,CS-R020004)	illeral, W3-IV - //// ロバイル1.0/を11 たること	必須	共通	V1.0	0		0		0			
1-3			ト内における通信セキュリティ		VRR LO		14.0								
1-3-1				証が利用可能であること(CS-R050001) 小認証が利用可能であること(CS-R050001)		サイト内サイト内	V1.0 V1.0	© ©		© ©					
1-3-3				可能であること (CS-R050001)		サイト内	V1.0	0		0		0			
1-3-4				路暗号が利用可能であること(CS-R050002)		サイト内	V1.0	0		0					
1-4		サイ	ト間における通信セキュリティ	を実現できること	必須	サイト間						0			
1-4-1				証が利用可能であること(CS-R050001)	必須	サイト間						0			
1-4-2				小認証が利用可能であること (CS-R050001)	必須	サイト間						0			
1-4-3 1-5	H	沃什	SSL3.0(TLST.0)による通信 ファイルのサポートができるこ	格暗号が利用可能であること(CS-R050002)	必須	サイト間						<u> </u>			
1-5-1		_		 nmentsが利用可能であること(CS-R020007)	選択	共通		0		0		0			
1-6		異常	系処理に対応できること メッセージ送信側のSOAPM	理系は、TCP/IP.HTTPレベルで検知した障害を、MEP実行系を											
1-6-1				通知できること(CS-R060005)	必須	共通		0		0		0			
2	(+	ービ	ス基盤的要件】プラットフォー。	ム涌信機能(PF涌信機能)											
2-1	_			タンスの形式に対応できること (CS-R032001)	必須	共通	V1.0			0		0			
2-2				ンタフェース定義に対応できること	必須	共通	V1.0			0		0			
2-2-1	H			5するサービスインタフェースを提供できること (CS-R032003)	必須	共通	V1.0	 		0		0			
2-2-2	H			に公開されるサービスを利用できること (CS-R032003) 形式のメッセージを交換できること (CS-R020005)	必須 必須	共通共通	V1.0			OO		OO			
2-3			仕様書で定義する添付ファイ		必须	大进									
2-4-1		124		添付型で添付ファイルを交換できること (CS-R020007)	選択	サイト内		1		0					
2-4-2				添付型で添付ファイルを交換できること (CS-R020007)		サイト間						0			
2-5		標準	仕様書で定義するデータ交換	システムパターンに対応できること											
2-5-1			サイト内における通信では5 ⁻ (CS-R020009)	つのデータ交換システムパターンのうち一つに対応できること	必須	サイト内				0		0			
2-5-2			サイト間における通信では、	Type1、Type2、Type4の3つのデータ交換システムパターンに	必須	サイト間						0			
		+西 ※牛	対応できること (CS-R0200)					_							
2-6	H	-		交換パターンと異常系処理に対応できること	必須	共通		-		0		©			
2-6-1			レスポンス」「リクエスト・レス	「、「リクエスト型受領Ackあり」「リクエスト・レスポンス型同期型 ポンス型受領Ack+非同期型レスポンス」の3つのパターンを利	必須	共通				©		0			
			用できること (CS-R060001~												
2-6-2				系にて、障害を検知した場合、標準仕様書で定義する異常系 006,CS-R060007, CS-R060009)	必須	共通				©		0			
備孝捌/常	t te a	ですり	到限事項)		•	•	•	•			•				
備考欄(前提事項や制限事項)															

1/1 APPLIC